

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	11	市民バス運行費

所管課	通商観光課
事業名	市民バス運行事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	47,447	47,755		46,993			46,993	▲ 454
財源内訳	国							
	県	7,564	6,517	7,280			7,280	▲ 284
	市債							
	その他	11,305	11,362	11,362			11,362	57
一般財源	28,578	29,876		28,351			28,351	▲ 227

事業概要	市民の生活交通路線として、市内全域を循環する境港市民バス(はまる一ふバス)の運行事業。	今年度見直し事項	
事業目的	主に高齢者を中心とした交通弱者の移動手段確保を図る。		
現状と背景	境港市民バスは、民間路線バスの廃止や市内全域の交通不便を解消するために平成13年度から運行開始した。一日あたり4系統各9便の運行。主に高齢者の通院及び買い物の際の交通手段として利用されている。また、観光客の2次交通としての利用もある。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	11	市民バス運行費

所管課	通商観光課
事業名	市民バス整備事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		18,610		18,613			18,613	18,613
財源内訳	国							
	県		5,000	5,000			5,000	5,000
	市債							
	その他							
	一般財源		13,610		13,613			13,613

事業概要	境港市民バスの車両更新を行い、運行事業の安定と安全確保を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	市民の公共交通機関として確実に安定した市民バス運行事業を実施するための車両更新。		
現状と背景	現在、市民バス6台の車両保有。うち平成17年度に購入したバス(唯一の輸入車)が耐久年数(6年)を経過し、原因不明の故障・不具合などが頻繁に生じている。輸入車で部品調達ができないことや、修理が困難で費用も莫大になるため、故障の少ない国産車両に更新する必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	11	市民バス運行費

所管課	通商観光課
事業名	市民バス生活コース変更事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		730		625			625	625
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		730		625		625	625

事業概要	市民バス生活コースの麦垣町経由にともなうコース変更事業。	今年度見直し事項	
事業目的	市民バス生活コースが麦垣町経由に変更されるにあたって、バス停の設置やバス音声案内の変更が必要となるため。		
現状と背景	平成21年度境港市自治連合会要望として麦垣町自治会より、市民バスの麦垣町内への運行について要望が提出されて継続協議となってきた。平成24年11月の地域公共交通会議で本運行への移行が承認された。	その他	